

タイトル	再生砕石に注意です！		
工種	<input type="checkbox"/> 調査 <input checked="" type="checkbox"/> 対策	フェーズ	<input type="checkbox"/> 計画 <input checked="" type="checkbox"/> 作業中
対象汚染物質	第二種特定有害物質		
土地履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input checked="" type="checkbox"/> 工場跡地 <input checked="" type="checkbox"/> 特定有害物質使用工場 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
説明図	<p style="text-align: center;">「アルカリ性になることがあります。」</p>		
作業内容	再生砕石の路盤材利用		
使用機器	バックホウ		
<b>不具合事項</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>重機の作業性を確保するために、再生砕石（現場発生品、購入品）を路盤材として利用した。</li> <li>雨水浸透して地山の表層付近がアルカリ性になった。</li> <li>地山中の自然由来の砒素が、アルカリ性になったことにより汚染が溶出した。</li> </ul>			
<b>予防措置(計画者、監督者、作業員)</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>再生砕石を敷くとこれに接した土壌がアルカリ性となることがあるため、不用意な使用は避けるべきである。(計画者、監督者)</li> <li>砕石を使用する場合は砒素や重金属（特に六価クロム）の溶出のない安全な材料を選定する。(計画者)</li> <li>指示のあった資材を使用すること。(作業員)</li> </ul>			
<b>応急措置</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>路盤および汚染を誘発した箇所を速やかに撤去。</li> </ul>			
<b>その他、留意事項</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>その他、土木資材の使用にあたっては化学的な性質についても十分に吟味して使用することが必要である。アルカリ性の資材としては、セメント、ベントナイト等がある。</li> <li>砒素の他にも、地山の化学的性質、pHや酸化還元電位などの条件によっては鉛なども溶出する可能性がある。</li> <li>セメント系固化材（地盤改良材）に含まれる可能性のある六価クロムなど、資材によってはそれ自身が有害物質を含有しているおそれがあるため、事前に確認が必要である。</li> </ul>			
関連法規等、出典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壤汚染と対応の実務 p. 124-125</li> <li>・ 土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン改訂第 3.1 版 Appendix-23</li> </ul>		
キーワード	再生砕石、路盤材、アルカリ		
発生頻度	<input type="checkbox"/> 多 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 少	重大性	<input type="checkbox"/> 致命的 <input checked="" type="checkbox"/> 重大 <input type="checkbox"/> 軽微

タイトル

再生砕石に注意です！

説明図

「アルカリ性になることがあります。」



作業内容

再生砕石の路盤材利用

指示事項

- ・不用意に再生砕石を敷き均ししないこと。
- ・再生砕石の使用箇所は監督者の指示に従うこと。

【その他の留意事項】

- ・セメント系固化材等を使用する場合には砒素や重金属（特に六価クロム）が基準超過していないことを確認すること。

どんな不具合が起こりうるか？

だから私たちはこうします

本日の重点施策

ヨシ!!

サイン